

「まちづくりセンターの評価・検証」に関する まちづくりセンター職員アンケート

調査票の回答に当たって

- ◇ 公民館時とまちづくりセンターの比較の設問に関しては、直近の公民館時(平成31年～令和2年度)と比較して回答してください。
- ◇ 選択制の設問は、当てはまる選択肢の番号に○をつけてください。
- ◇ 「その他」を選んだ場合は、〔 〕内にその内容をできるだけ具体的に書いてください。
- ◇ アンケートの回答にあたっては、まちづくりセンター長、主事の皆様の意見を集約した上でセンター長が回答してください。
- ◇ 調査結果につきましては、集計・分析の上、まちづくりセンターの評価検証の資料として活用させていただきますが、全ての回答を統計的に処理するため、職員が特定されることはありません。

回答方法

アンケートの回答については、次のどちらかをお選びいただき、ご回答をお願いします。

●回答方法1

逡送便 ⇒ このアンケート用紙を全て記入していただき、逡送便でご返送ください。

●回答方法2

オンラインでの回答 ⇒ 下のQRコード、またはURLからアンケートをお願いします。その場合は、アンケート用紙の返送は必要ありません。

オンライン版
QRコード

URL



https://docs.google.com/forms/d/1KC_mM5D60APuKHosvW3zTxx3hwNCK2EYNj_oSAF8gSI/edit

【回答締切】

令和〇年〇月〇日(〇)までに、逡送便またはオンラインで回答をお願いします。

センター名

セ ン タ ー

1 所管について

令和3年度より、所管部局が教育委員会から市長部局へと変わりました。そのことに対する変化や、今後の在り方の意見等についてお伺いします。

問1 本庁及び支所の相談体制(まちづくりコーディネーター、派遣社会教育主事含む)についてお伺いします。公民館時と比較し、該当するものに○をしてください。また、その理由があれば記入してください。

1 相談しやすくなった

2 あまり変化はない

3 相談しにくくなった

4 その他 []

【理由】

<hr/> <hr/> <hr/>

問2 問1において、「2 あまり変化はない」、「3 相談しにくくなった」と回答された方にお尋ねします。本庁及び支所(まちづくりコーディネーター、派遣社会教育主事含む)がどのような体制であれば、相談しやすいと思いますか。

<hr/> <hr/> <hr/> <hr/>

問3 日常の事務手続(毎月の勤務報告や自家用車公務使用の報告等)についてお尋ねします。公民館時と比較し、該当するものに○をしてください。

1 わかりやすくなった

2 あまり変化はない

3 わかりにくくなった

4 その他 []

問 4 問 3 において、「あまり変化はない」、「わかりにくくなった」と回答された方にお尋ねします。わかりやすくなるためには、どのような工夫・改善が必要だと思いますか。

問 5 その他、所管についてご意見やご提案等あれば自由に記入してください。

2 業務(事業)について

I 協働のまちづくりの推進に関することについて

問 6 地区まちづくり推進委員会の「事務局」を担っていますか。

1 はい ⇒ 問 7 へ

2 ない ⇒ 問 13 へ

問 7 事務局として行っている主な業務を以下から選択してください(○はいくつでも可)。

1 各種会議の調整・運営

2 まちづくり総合交付金の申請及び実績報告事務

3 事業の企画・運営

4 会計事務

5 研修の企画・運営

6 委員会の取組等の情報発信

7 地域課題の把握

8 地区まちづくり計画・各種計画の策定

9 その他

[]

問 8 いつから事務局を担っていますか。年月を記入してください。

平成・令和 _____ 年 ____ 月 から

⇒令和 3 年 3 月 31 日以前の場合、問 9 へ進んでください。

⇒令和 3 年 4 月 1 日以降の場合、問 11 へ進んでください。

問 9 公民館時に事務局を担うことになった大きな理由は何ですか。該当するものに○をしてください(○はいくつでも可)。

- | | |
|-----------------------------------|--|
| 1 公民館以外に事務局機能を担える人材等が地区内にいなかったため。 | 2 地区まちづくり推進委員会と協議し、地区としては公民館が事務局を担うことが最適と判断したため。 |
| 3 公民館として、事務局を担うべきと判断したため。 | 4 地区まちづくり推進委員会から要望があったため。 |
| 5 まちづくりの担当部署から事務局を担うよう指示があったため。 | |

6 その他 [_____]

問 10 公民館からまちづくりセンターに移行したことにより、事務局の業務に変化はありましたか。また、その内容と理由を記入してください。

- | | |
|----------|-----------|
| 1 変化があった | 2 変化はなかった |
|----------|-----------|

【内容及び理由】

_____ _____ _____ _____

⇒P6 の問 16 へ進んでください。

問 11 まちづくりセンターになり、事務局を担うことになった大きな理由は何ですか。該当するものに○をしてください(○はいくつでも可)。

- | | | | |
|---|--|---|---|
| 1 | まちづくりセンターになり、「協働のまちづくりの推進」が業務として位置づけられたため。 | 2 | 地区まちづくり推進委員会と協議し、地区としてはセンターが事務局を担うことが最適と判断したため。 |
| 3 | まちづくりセンターとして、事務局を担うべきと判断したため。 | 4 | 地区まちづくり推進委員会から要望があったため。 |

5 その他 []

問 12 地区まちづくり推進委員会の事務局を担う上で、工夫していること、困っていること等自由に記入してください。

<hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/>

⇒P6 の問 16 へ進んでください。

問 13 地区まちづくり推進委員会の事務局を担っていない理由は何ですか。該当するものに○をしてください(○はいくつでも可)。

- | | | | |
|---|--|---|--|
| 1 | 地区内に複数の地区まちづくり推進委員会(または未設立の地区)があり、センターで事務局を担うことが困難なため。 | 2 | まちづくりセンターの業務内容が多く、事務量的に事務局を担うことが困難なため。 |
| 3 | 地区内に事務局を担える人材がおり、センターが担う必要性が低いため。 | 4 | 地区まちづくり推進委員会とまちづくりセンターの関係性が薄く、委員会の内容が理解できていないため。 |
| 5 | 地区まちづくり推進委員会から要望がないため。 | | |

6 その他 []

問 14 事務局機能以外で、地区まちづくり推進委員会等と連携した「協働のまちづくりの推進」に関する業務はどのようなものがありますか。該当するものに○をしてください(○はいくつでも可)。

- | | |
|------------------------|------------|
| 1 各種会議の調整・運営 | 2 事業の企画・運営 |
| 3 会計等経理事務の支援 | 4 研修の企画・運営 |
| 5 委員会の取組等の情報発信 | 6 地域課題の把握 |
| 7 地区まちづくり計画等、各種計画の策定支援 | 8 その他 [|

問 15 今後、地区まちづくり推進委員会の事務局を担う予定や、担うべきという考えはありますか。また、その理由を記入してください。

- | | |
|------|------|
| 1 ある | 2 ない |
|------|------|

【理由】

<hr/> <hr/> <hr/> <hr/>

II 社会教育及び生涯学習の推進に関することについて

問 16 公民館時に行っていた社会教育及び生涯学習の推進に関する業務(事業)について、該当するものに○をしてください(○はいくつでも可)。

- | | |
|---------------------|-------------------------------|
| 1 ふるさとへの愛着を高めるための事業 | 2 住民の主体性を高め、まちづくりの推進に繋げるための事業 |
| 3 人権学習等、学びを深めるための事業 | 4 多様な世代を巻き込み、繋げるための事業 |
| 5 その他 [|] |

問 17 まちづくりセンターに変わり、それらの事業に拡大や変化はありましたか。

1 ある ⇒ 問 18 へ

2 ない ⇒ 問 19 へ

問 18 拡大や変化があった内容と理由について、具体的に記入してください。

【内容及び理由】

<hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/>

問 19 社会教育という手法をとおして、地域で活躍する人材が育成できていますか。

1 できている ⇒ 問 20 へ

2 できていない ⇒ 問 21 へ

問 20 人材育成の手法や内容について、具体的に記入してください。

<hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/>

⇒P8 の問 22 に進んでください。

問 21 できるようになるには、どのような取組が必要で、そのためにどのような制度があると良いと思いますか。意見を記入してください。

<hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/>

Ⅲ 貸館業務及び地域行政窓口業務に関することについて

問 22 ※貸館業務を行っていないセンターは、問 24 へ進んでください。

貸館業務について、公民館からまちづくりセンターに変わったことで、頻度や内容(使用者の使用目的等)の変化がありましたか。

1 変化があった ⇒ 問 23 へ

2 変化はなかった ⇒ 問 24 へ

3 その他 [] ⇒ 問 24 へ

問 23 変化の内容について、具体的に記入してください。

<hr/> <hr/> <hr/> <hr/>

問 24 ※地域行政窓口を行っていないセンターは、問 26 へ進んでください。

令和 3 年度の窓口の受付実績について記入してください。また、公民館からまちづくりセンターに変わり、実績や相談件数の変化について教えてください。

令和 3 年度実績 _____ 件

1 変化があった ⇒ 問 25 へ

2 変化はなかった ⇒ 問 26 へ

3 その他 [] ⇒ 問 26 へ

問 25 変化の内容について、具体的に記入してください。

<hr/> <hr/> <hr/> <hr/>

IV 業務(事業)全般について

問 26 その他、業務(事業)についてご意見やご提案等あれば自由に記入してください。

<hr/> <hr/> <hr/> <hr/>

3 職員(職務)について

公民館時は、地域ごとによって職員配置のルール等が異なり、統一の基準がなかったため、まちづくりセンター化によって以下のルールで職員配置を行っています。

- (1)センター長の勤務時間を拡充
- (2)主事は2名配置
- (3)令和3年4月時点で人口5,000人を超える地区は、主事を1名加配
- (4)本ルールにより職員数が減少する地区は、公民館時の職員数を下回らないよう配慮
- (5)センター長の勤務時間に応じ、事務員を追加配置可能

まちづくりセンター化によって、「協働のまちづくりの推進」が職務として位置づけられたことから、その現状についてお伺いします。

問 27 まちづくりセンターにおける日常の主な業務に該当するものに○をし、その内容を記入してください(○はいくつでも可)。

1 施設の管理運営に関する業務

【内容】 []

2 事業の計画及び開催における調整業務

【内容】 []

3 地区まちづくり推進委員会等の事務局業務

【内容】 []

4 社会教育の推進（はまだっ子共育等）に関する業務

【内容】

[

]

5 各種会議等の調整及び運営に関する業務

【内容】

[

]

6 広報誌（センターだより等）の作成・配布業務

【内容】

[

]

7 貸館に関する業務

【内容】

[

]

8 地域行政窓口業務

【内容】

[

]

9 その他

【内容】

[

]

問 28 センター主催の事業や会議は年間何回程度ありますか。

事業・・・ _____ 回

会議・・・ _____ 回

問 29 まちづくりセンターになり、職務や業務量が増えましたか。

1 増えた ⇒問 30 へ

2 変わらない ⇒問 31 へ

問 30 問 29 で「I 増えた」と回答したセンターへの質問です。増えた職務や業務について、該当するものに○をし、その内容を記入してください(○はいくつでも可)。

1 施設の管理運営に関する業務

【内容】

[]

2 事業の計画及び開催における調整業務

【内容】

[]

3 地区まちづくり推進委員会等の事務局業務

【内容】

[]

4 社会教育の推進(はまだっ子共育等)に関する業務

【内容】

[]

5 各種会議等の調整及び運営に関する業務

【内容】

[]

6 広報誌(センターだより等)の作成・配布業務

【内容】

[]

7 貸館に関する業務

【内容】

[]

8 地域行政窓口業務

【内容】

[]

4 開館時間及び休館日について

公民館からまちづくりセンターに変わり、開館時間と休館日を全施設統一し、以下のようになっています。

開館時間・・・午前 9 時から午後 9 時まで

休 館 日・・・12 月 29 日から翌年の 1 月 3 日まで

参考 公民館時

区分	開館時間	休館日
浜田	午前 9 時から午後 9 時(日曜日は午後 5 時まで)	第 1 日曜日及び第 3 日曜日
金城、旭、弥栄	午前 9 時から午後 9 時まで	日曜日及び土曜日
三隅		日曜日(三隅の体育館を除く)
共通		(1) 国民の祝日に関する法律(昭和 23 年法律第 178 号)に規定する休日 (2) 12 月 29 日から翌年の 1 月 3 日まで

現状の開館時間及び休館日について、お伺いします。

問 40 開館時間に対する意見について、該当するものに○をしてください。

1 ちょうど良い ⇒問 42 へ

2 長い ⇒問 41 へ

3 短い ⇒問 41 へ

4 その他 [] ⇒問 41 へ

問 41 問 40 で「2 長い」、「3 短い」及び「4 その他」を選択したセンターへの質問です。望ましい開館時間と、その理由を教えてください。

開館時間 _____ 時 から _____ 時 まで

【理由】

.....

.....

.....

問 42 休館日に対する意見について、該当するものに○をしてください。

1 ちょうど良い ⇒ 問 44へ

2 多い ⇒ 問 43へ

3 少ない ⇒ 問 43へ

4 その他

⇒ 問 43へ

問 43 問 42 で「多い」、「少ない」及び「その他」を選択したセンターへの質問です。

望ましい休館日と、その理由を教えてください。

休館日 _____

【理由】

問 44 職員のシフト等の勤務体制上、土日や夜間等については、現状職員不在の場合もあります。

貴センターにおいて、職員不在としている時間や日がありますか。該当するものに○をしてください。

1 ある ⇒ 問 45へ

2 ない ⇒ 問 46へ

問 45 問 44 で「1 ある」と回答したセンターへの質問です。職員不在の日時として、該当するものに○

をしてください(いくつでも可)。

1 平日夜間

2 土曜日

3 日曜日

4 祝日

5 その他

問 46 職員不在の日時が生じる理由は何ですか。該当するものに○をしてください(いくつでも可)。

1 職員数やシフトの関係上、対応が難しいため。 2 公民館時に休館日であったため。

3 公民館時から職員不在日としているため。

4 その他

問 47 職員不在の日時における貸館対応について、該当するものに○をしてください。

- 1 シフトを調整し、職員不在日時をずらしている。 ⇒ 問 49 へ
- 2 施設の鍵の開け閉めのみ職員対応としている。 ⇒ 問 49 へ
- 3 使用団体に鍵を貸与し、使用後に返却してもらっている。 ⇒ 問 48 へ
- 4 その他 []
⇒ 問 49 へ

問 48 問 47 で「3 使用団体に鍵を貸与し、使用後に返却してもらっている」と回答したセンターへの質問です。該当するものに○をしてください。

- 1 事前登録等をした団体のみ、鍵を貸与している。
- 2 使用頻度が高い団体のみ、鍵を貸与している。
- 3 使用申請のあった全ての団体等に対し、鍵を貸与している。
- 4 その他 []

問 49 開館時間及び休館日について、その他何かあれば自由にご記入ください。

<hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/>

5 運営推進委員について

各センターによって任命できる運営推進委員は、公民館時の人数上限 20 名を廃止し、地域の実情に応じて任命できることとなっています。

問 50 令和 4 年度の運営推進委員の人数を教えてください。

_____人

6 社会教育の推進体制について

問 55 貴センターにおいて、社会教育の推進体制は、公民館時と比較しどのようになっていますか。該当するものに○をしてください。

1 より推進できるようになった ⇒ 問 56 へ 2 変化なし ⇒ 問 57 へ

3 推進が困難になった ⇒ 問 56 へ

4 その他 [

]

問 56 問 55 で「1 より推進できるようになった」、「3 推進が困難になった」と回答したセンターへの質問です。その理由について、具体的に記入してください。

<hr/> <hr/> <hr/> <hr/>

問 57 派遣社会教育主事から、貴センターへの社会教育に関する助言等ができていますか。該当するものに○をしてください。

1 できている ⇒ 問 59 へ

2 できていない ⇒ 問 58 へ

3 その他 [

]

⇒ 問 59 へ

問 58 問 57 で「2 できていない」と回答したセンターへの質問です。派遣社会教育主事へ希望する助言等について、記入してください。

<hr/> <hr/> <hr/> <hr/>

9 福祉に関するもの

10 産業に関するもの

11 広報に関するもの

12 他地区の取組に関するもの

13 その他

[

]

問 67 社会教育士の称号を取得するための社会教育主事講習について、貴センターの職員で受講希望はありますか。

1 ある ⇒問 68 へ

2 ない ⇒問 69 へ

問 68 問 67 で「1 ある」と回答したセンターへの質問です。社会教育士の称号を取得し、どのように業務に活かしたいと思えますか。ご意見について記入してください。

.....

.....

.....

.....

問 69 問 67 で「2 ない」と回答したセンターへの質問です。その理由について、該当するものに○をしてください。

1 経験が長く、既に社会教育の知識やスキルを身に 2 業務が忙しく、受講する時間がとれないため。
着けているため。

3 取得しても業務に活かそうにないため。 4 取得するメリットを感じないため。

4 その他

[

]

